



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月8日

上場会社名 株式会社 F U J I 上場取引所 東 名
 コード番号 6134 URL https://www.fuji.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 曾我 信之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部部長 (氏名) 巽 光司 TEL 0566-81-2111
 四半期報告書提出予定日 2019年11月11日 配当支払開始予定日 2019年12月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	72,225	16.3	11,230	△2.6	11,351	△5.3	8,685	0.2
2019年3月期第2四半期	62,083	4.6	11,535	7.9	11,982	7.0	8,670	10.0

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 6,875百万円 (△23.7%) 2019年3月期第2四半期 9,005百万円 (△22.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	95.08	90.10
2019年3月期第2四半期	94.92	90.01

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	195,296	166,215	85.0
2019年3月期	194,366	161,624	83.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 166,004百万円 2019年3月期 161,434百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2020年3月期	—	20.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2019年3月期 第2四半期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭
 期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 記念配当 5円00銭

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	132,000	2.2	16,400	△29.0	17,000	△27.5	12,700	△24.7	139.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	97,823,748株	2019年3月期	97,823,748株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	6,479,000株	2019年3月期	6,478,764株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	91,344,924株	2019年3月期2Q	91,345,688株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料の4ページをご参照ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料につきましては、2019年11月12日に当社ホームページに掲載いたします。

(参考)

2020年3月期の個別業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	112,000	△0.8	13,200	△33.8	13,600	△33.3	10,000	△33.0	109.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローに関する説明	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9
3. その他	11
(1) 受注及び販売の状況	11
(2) 地域に関する情報	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の低迷を背景に景気に足踏み感が見られました。世界経済は、欧州では堅調な個人消費が景気を下支えした一方、中国では米中貿易摩擦の激化等により景気の減速感が強まり、北米においては個人消費は堅調に推移したものの米中貿易摩擦の激化を受け企業の設備投資は伸び悩みました。

このような環境のなかで、当グループは、『お客様に感動を!』のコーポレートスローガンのもと、ロボット技術を軸に時代を捉え未来を切り拓いていくことを成長戦略の基本とし、変革にチャレンジしてまいりました。主力の電子部品実装ロボットや工作機械の分野でこれまで培ってきた自動化技術をさらに醸成させた独創的な製品の開発に取り組み、電子部品実装工程の全自動化を目指し世界初の自動部品補給システムを搭載したハイエンドモデルNXT Rを発表しました。また、グループ会社間の連携による国内外の販売・技術サポート体制の強化やトータルソリューションの推進、顧客満足度の向上により、継続的なマーケットシェアの拡大に努めるとともに、IoTを活用したより効率的で無駄のない生産環境の整備と充実を進め、収益性の向上を目指してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は72,225百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比べて10,141百万円(16.3%)増加しました。これは主に、既存のロボットソリューション事業において売上を伸ばしたことに加え、2018年9月30日をみなし取得日としてファスフォードテクノロジー株式会社を連結の範囲に含めた影響によるものです。一方、価格競争の激化による売価下落等により、営業利益は11,230百万円と、前第2四半期連結累計期間に比べて304百万円(2.6%)減少し、経常利益は11,351百万円と、前第2四半期連結累計期間に比べて630百万円(5.3%)減少しました。また、特別利益として投資有価証券売却益を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は8,685百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比べて15百万円(0.2%)増加しました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

ロボットソリューション

スマートフォン、次世代通信規格5G関連向け設備が堅調に推移したため、主に中国市場向け売上が伸張した一方、日本国内及び北米市場においては世界経済の先行き不透明感から設備投資に対し慎重な姿勢が見られました。この結果、売上高は64,963百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比べて10,646百万円(19.6%)増加しました。一方、価格競争の激化等により、営業利益は12,594百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比べて509百万円(3.9%)減少しました。

マシンツール

日本国内では売上を伸ばしたものの、北米市場での設備投資が軟調に転じたため、売上高は6,337百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比べて164百万円(2.5%)減少しました。また、新工場棟建設に伴う減価償却費等の固定費増加により、営業利益は133百万円となり、前第2四半期連結累計期間と比べて255百万円(65.7%)減少しました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は120,589百万円となり、前連結会計年度末から2,060百万円増加しました。これは主に未収消費税等(流動資産のその他に含みます)が2,867百万円、たな卸資産が2,085百万円減少した一方、受取手形及び売掛金が7,014百万円増加したことによるものであります。固定資産は74,706百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,130百万円減少しました。これは主に株式売却等により投資有価証券が893百万円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は、195,296百万円となり、前連結会計年度末から929百万円増加しました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は19,652百万円となり、前連結会計年度末と比べ3,511百万円減少しました。これは主に設備関係未払金及び設備関係支払手形(いずれも流動負債のその他に含みます)が3,176百万円減少したことによるものであります。固定負債は9,428百万円となり、前連結会計年度末と比べ150百万円減少しました。

この結果、負債合計は、29,080百万円となり、前連結会計年度末と比べ3,662百万円減少しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は166,215百万円となり、前連結会計年度末から4,591百万円増加しました。これは主に配当金の支払により利益剰余金が2,283百万円、円高により為替換算調整勘定が1,021百万円、株式売却等によりその他有価証券評価差額金が866百万円、それぞれ減少した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が8,685百万円増加したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローに関する説明

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比べて1,335百万円増加し32,188百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは9,459百万円の収入(前年同四半期:675百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益や減価償却費等のプラス要因が売上債権の増加等のマイナス要因を上回ったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは5,321百万円の支出(前年同四半期:23,640百万円の支出)となりました。これは主に有形及び無形固定資産の取得による支出等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは2,284百万円の支出(前年同四半期:1,828百万円の支出)となりました。これは主に配当金の支払額によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

ロボットソリューション事業におきましては、第2四半期に通信機器関連で前回の予想を上回る受注があったため、2019年8月8日に公表いたしました通期の連結の業績予想数値を以下の通り修正いたします。

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	129,000	14,600	15,200	11,200	122.61
今回発表予想 (B)	132,000	16,400	17,000	12,700	139.03
増減額 (B - A)	3,000	1,800	1,800	1,500	—
増減率 (%)	2.3	12.3	11.8	13.4	—
前期実績 (2019年3月期)	129,104	23,106	23,454	16,855	184.52

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,755	32,132
受取手形及び売掛金	35,256	42,271
有価証券	6,711	5,412
商品及び製品	9,502	9,722
仕掛品	21,378	19,444
原材料及び貯蔵品	8,840	8,469
その他	6,117	3,164
貸倒引当金	△34	△26
流動資産合計	118,528	120,589
固定資産		
有形固定資産	25,128	25,068
無形固定資産		
のれん	13,796	13,320
その他	11,696	11,801
無形固定資産合計	25,492	25,121
投資その他の資産		
投資有価証券	24,030	23,137
その他	1,186	1,379
投資その他の資産合計	25,216	24,517
固定資産合計	75,837	74,706
資産合計	194,366	195,296
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,273	8,292
未払法人税等	3,418	2,875
製品保証引当金	1,073	1,081
その他	11,398	7,401
流動負債合計	23,164	19,652
固定負債		
社債	7,234	7,230
退職給付に係る負債	577	199
その他	1,766	1,997
固定負債合計	9,578	9,428
負債合計	32,742	29,080
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,878	5,878
資本剰余金	5,924	5,924
利益剰余金	146,928	153,330
自己株式	△7,781	△7,781
株主資本合計	150,951	157,352
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,867	8,001
繰延ヘッジ損益	11	8
為替換算調整勘定	1,721	700
退職給付に係る調整累計額	△117	△58
その他の包括利益累計額合計	10,482	8,651
非支配株主持分	190	211
純資産合計	161,624	166,215
負債純資産合計	194,366	195,296

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	62,083	72,225
売上原価	36,606	45,389
売上総利益	25,477	26,835
販売費及び一般管理費	13,942	15,605
営業利益	11,535	11,230
営業外収益		
受取利息	134	126
受取配当金	207	248
為替差益	230	—
雑収入	61	80
営業外収益合計	634	455
営業外費用		
支払利息	2	△1
支払手数料	173	3
為替差損	—	327
雑支出	12	4
営業外費用合計	188	334
経常利益	11,982	11,351
特別利益		
固定資産処分益	21	11
投資有価証券売却益	—	728
特別利益合計	21	739
特別損失		
固定資産処分損	43	106
特別損失合計	43	106
税金等調整前四半期純利益	11,959	11,985
法人税、住民税及び事業税	3,381	2,978
法人税等調整額	△104	295
法人税等合計	3,276	3,273
四半期純利益	8,683	8,711
非支配株主に帰属する四半期純利益	12	25
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,670	8,685

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	8,683	8,711
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△781	△866
繰延ヘッジ損益	—	△2
為替換算調整勘定	1,086	△1,025
退職給付に係る調整額	17	58
その他の包括利益合計	321	△1,836
四半期包括利益	9,005	6,875
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,027	6,854
非支配株主に係る四半期包括利益	△22	21

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	11,959	11,985
減価償却費	2,765	3,319
のれん償却額	—	475
退職給付に係る資産負債の増減額	△243	△364
受取利息及び受取配当金	△341	△374
支払利息	2	△1
固定資産処分損益 (△は益)	22	95
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△728
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,730	△7,259
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△5,588	1,613
仕入債務の増減額 (△は減少)	△61	1,334
未収消費税等の増減額 (△は増加)	1,312	2,814
その他	453	△353
小計	5,550	12,555
利息及び配当金の受取額	342	380
利息の支払額	△6	△2
法人税等の支払額	△5,211	△3,474
営業活動によるキャッシュ・フロー	675	9,459
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	1,200	1,400
有形及び無形固定資産の取得による支出	△3,130	△7,114
有形及び無形固定資産の売却による収入	36	66
投資有価証券の取得による支出	△16	△389
投資有価証券の売却による収入	0	778
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	△21,716	—
定期預金の預入による支出	△36	△41
定期預金の払戻による収入	30	—
その他	△8	△21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,640	△5,321
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,827	△2,282
自己株式の取得による支出	△0	△0
その他	—	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,828	△2,284
現金及び現金同等物に係る換算差額	726	△516
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△24,066	1,335
現金及び現金同等物の期首残高	58,923	30,852
現金及び現金同等物の四半期末残高	34,857	32,188

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	マシンツール	計		
売上高					
外部顧客への売上高	54,317	6,502	60,819	1,264	62,083
セグメント間の内部売上高 又は振替高	30	1	32	2	34
計	54,348	6,503	60,851	1,266	62,118
セグメント利益又は損失(△)	13,103	388	13,492	2	13,494

(注) その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	13,492
その他の区分の利益又は損失(△)	2
セグメント間取引消去	2
全社費用(注)	△1,961
四半期連結損益計算書の営業利益	11,535

(注) 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ロボット ソリューション	マシンツール	計		
売上高					
外部顧客への売上高	64,963	6,337	71,301	924	72,225
セグメント間の内部売上高 又は振替高	2	—	2	40	42
計	64,965	6,337	71,303	964	72,268
セグメント利益又は損失（△）	12,594	133	12,727	△53	12,674

（注） その他の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、制御機器製造、電子機器製造及び画像処理開発等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	12,727
その他の区分の利益又は損失（△）	△53
セグメント間取引消去	2
全社費用（注）	△1,446
四半期連結損益計算書の営業利益	11,230

（注） 全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。

3. その他

(1) 受注及び販売の状況

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	57,018	84.3	54,317	87.5	27,320	68.7
マシンツール	9,490	14.0	6,502	10.5	12,232	30.7
その他	1,168	1.7	1,264	2.0	226	0.6
合計	67,677	100.0	62,083	100.0	39,780	100.0

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	69,700	93.5	64,963	89.9	22,419	78.3
マシンツール	3,779	5.1	6,337	8.8	5,891	20.6
その他	1,074	1.4	924	1.3	321	1.1
合計	74,554	100.0	72,225	100.0	28,632	100.0

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

セグメントの名称	受注高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)	受注残高 (百万円)	構成比 (%)
ロボットソリューション	107,632	86.6	111,536	86.4	17,682	67.2
マシンツール	14,865	12.0	15,660	12.1	8,449	32.1
その他	1,756	1.4	1,907	1.5	170	0.7
合計	124,254	100.0	129,104	100.0	26,302	100.0

(2) 地域に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	7,281	26,736	10,951	5,808	3,946	6,864	494	62,083
構成比(%)	11.7	43.1	17.6	9.3	6.4	11.1	0.8	100.0

当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	7,366	33,707	14,601	5,258	2,471	7,680	1,140	72,225
構成比(%)	10.2	46.7	20.2	7.3	3.4	10.6	1.6	100.0

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

	日本	中国	他アジア	米国	他北米	ヨーロッパ	その他	合計
売上高(百万円)	15,359	49,094	26,968	14,523	6,205	15,467	1,485	129,104
構成比(%)	11.9	38.0	20.9	11.2	4.8	12.0	1.2	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

参考資料

2020年3月期 第2四半期決算発表

2019年11月8日
株式会社 F U J I
(コード番号 6134 東証・名証第一部)

1. 当期の連結売上高・収益の第2四半期連結累計期間実績と通期予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期連結累計期間実績	72,225	16.3	11,230	△2.6	11,351	△5.3	8,685	0.2
通期予想	132,000	2.2	16,400	△29.0	17,000	△27.5	12,700	△24.7

2. 当期の個別売上高・収益の第2四半期累計期間実績と通期予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
第2四半期累計期間実績	60,130	6.0	8,284	△19.1	8,425	△23.2	6,121	△23.4
通期予想	112,000	△0.8	13,200	△33.8	13,600	△33.3	10,000	△33.0

3. 当期の連結受注高・売上高の第2四半期連結累計期間実績と通期予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(百万円未満切捨)

セグメントの名称	受注高		売上高	
	第2四半期連結累計期間実績	通期予想	第2四半期連結累計期間実績	通期予想
ロボットソリューション	69,700	121,500	64,963	119,500
マシンツール	3,779	8,000	6,337	10,500
その他	1,074	2,500	924	2,000
合計	74,554	132,000	72,225	132,000

4. 当期の主な科目の第2四半期連結累計期間実績と通期予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(百万円未満切捨)

科目	第2四半期連結累計期間実績	通期予想
設備投資額	3,935	9,000
減価償却実施額	3,319	6,900
研究開発費	4,245	8,800